

コメヌカ抽出物

本品は、赤米 *Oryza sativa* Linné (*Gramineae*)からエタノール溶液で抽出して得られた抽出物を1,3-ブチレングリコール水溶液に溶解して得られた溶液である。

製造方法

赤米 *Oryza sativa* Linné (*Gramineae*)に、エタノール溶液を加え抽出、濃縮して得られた固形分に1,3-ブチレングリコールを加え、ろ過して製品とする。

原料・米ヌカ 0.2 kg → 製品 約1kg

性状

本品は、褐色の液体で、わずかに特有のにおいを有する。

確認試験

・ ポリフェノール

本品 30 μ L を、3.5mL の水に加え、フォーリンデニス試薬*¹0.2mL と飽和炭酸ナトリウム溶液*²0.4mL を加えるとき、液は青色を呈する。

*1: フェノール試薬(フォーリン・チオカルト試薬)を水で2倍に希釈して用いる。

*2: 炭酸ナトリウム(無水)35 g に水 100 mL を加えて 70~80°Cで溶解する。一夜室温に放置し、生じた沈殿を除去した後、上澄みを用いる。

純度試験

・ 重金属

本品 1.0gをとり、第2法により操作し、試験を行うとき、その限度は、10 ppm 以下である。ただし、比較液には、鉛標準液 2.0mL をとる。

・ ヒ素

本品 1.0gをとり、第3法により試料溶液を調製し、試験を行うとき、その限度は、1 ppm 以下である。

一般生菌数

衛生試験法 一般生菌試験法に従い、試料原液を希釈液で10倍希釈し試験を行うとき、一般生菌数は 1×10^2 個/g 以下である。

真菌数 (カビ)

衛生試験法 カビ試験法に従い、試料原液を希釈液で10倍希釈し試験を行うとき、カビ数は 1×10^2 個/g 以下である。

大腸菌群

衛生試験法 大腸菌群試験法に従い、上記一般生菌数で使用した10倍希釈液 1mL を試料溶液とし試験を行うとき、大腸菌群は陰性である。

この規格及び試験方法において、別に規定するものの他は、外原規 通則及び一般試験法を準用するものとする。

商 品 名：赤米エキス-LC

製造業者：オリザ油化株式会社

愛知県一宮市北方町沼田 1 番地

発行日：2007 / 11 / 16

改定日：2016 / 12 / 19